

会場3-5【長野県】信州大学教育学部附属松本小学校4年東組 発表を見た方からの感想

- 防災を考える上での身近な疑問を見ていく形の学びで、新しい発見になりました。インフルエンザの事例や、そもそも避難先で防災倉庫のものがなくなったらどうするかなど、考えたことがありそうで意外と考えたことがないことを突き詰めていてとても実践的な学びになっており、私の方も非常に勉強になりました。今後も、実践的な学びを深めていってください。ありがとうございました。
- 防災倉庫が想像していたよりも色んなものが収納されていて驚きました。また、地震対策マニュアルを作成している点も皆さんが真剣に地震に向き合おうとしている気持ちが伝わってきました。皆さんが改良を重ねたマニュアルは実際に手に取って見てみたいです。
- 避難所ゲームを通して、他の人を思いやることを学んで共助が大切だということを感じていることがすごいなと思いました。また、マニュアルを作成していましたが、避難のマニュアルがあることで、地震を体験した事ない人も地震が起きた時にやるべきことが分かって良いなと思いました。みなさんのマニュアルを使いながら避難訓練を行ってみたらよさそうだなと思いました。
- 避難所ゲームを通して、もしもの時の状況を経験したことで、改めて災害から身を守るときに行動している人々の気持ちを体験することができたと思います。皆さんは、被災したときの状況を想定して多くの経験をしたことで、大切な知識をたくさん蓄えることができたと思います。やはり、無知の状態ほど、命を危険にさらす可能性が高まります。今回の体験を忘れずに、もしもの時があったら、積極的にかつ冷静に行動し、多くの人の役に立ってほしいと思いました。
- 地震について着目していましたね。日本は地震が起きやすい国でもあるのでこのような防災グッズなどをどのように使えばいいのか調べたことが良く伝わってきました。避難所ゲームを実際にやってみて感じたことや新しき発見したことなどもよく分かりました。手作りのマニュアルやハザードマップを今後も活用できそうだなと思いました。
- 発表ありがとうございました。教育実習にも伺わせていただきましたが、必要な防災グッズや防災倉庫、避難所ゲームや炊き出し体験、防災の心得など、僕が担当した授業からここまで学びを深められるみなさんの姿に感銘を受けました。自然災害はいつ起こるかわかりません。自分たちができる対策をして被害をなるべく少なくすることができるよう、今後も学習を続けていってほしいと思っています。またどこかでみなさんとお会いできることを楽しみにしています。頑張ってください。
- みなさんが防災教育に積極的に取り組んでいることが伝わってきました。特に印象に残ったのが、「炊き出し体験」です。みなさんがこの体験を通して、自分の安全だけでなく、「誰かのために」という気持ちに気づいていたのが素晴らしいことだと思いました。自分の安全も大切ですが、誰かへの思いやりの気持ちも忘れてはいけなと、私自身気づかされました。
- 避難のときに必要な備えについて「これいるの?」という疑問から、その物・道具が必要な理由についてしっかりと学んでいるところが良いと思いました。そして、避難所ゲームや炊き出し体験を通じて、

皆さんが実際の状況をイメージしながら取り組んでいたことがわかりました。また、実際に災害が起きた際は、全員が避難所に備えを持ってきていないことや、施設内の備えが避難者の数に対して不十分ということも考えられると思います。物が足りないだけでなく、多くの人に心の余裕がない状況で皆さんがどのように行動した方が良いのかについて、是非話し合ってみていただきたいなと思いました。素敵な発表をありがとうございました。

- 発表ありがとうございました。地震というものを他人事として考えず、いざ起きたときに自分たちはどうすればいいかという事を考える姿勢が素晴らしいと思いました。また、避難所ゲームを通して、ただ楽しんで終わりではなく、自身の時の行動を具体的に考える姿勢も、私自身見習っていきたいと感じました。
- 学びになる発表ありがとうございました。皆さんの活動から地震が起こった時に備えることがたくさんあるのだなということあらためて学ばせていただきました。実際に地震の被害にあった人たちがどんな苦労をしたのかを考えたり調べたりする活動を続けてください。
- 発表ありがとうございました。災害はいつ起こるのかわからないため危機感を維持することが難しいですがその対策を行うことはでき、備えることの大切さに気がついていることが素晴らしいと思いました。また避難所では様々な人々が共同生活するため小学生である皆さんでも多くのことができると思います。
- 地震について調べる中で、防災セットなども調べていてすごいと思いました。防災倉庫の中身は知らなかったのが勉強になりました。避難所ゲームから避難所を割り振るのに意外と時間がないと感じ、班ごとに違う難しい課題が残っていることに気付くことができたのがいいと思いました。学んだことを活かしてマニュアルを作り、お互いに見合うことで必要なことを再確認する姿がすてきだと感じ、私も日ごろから備えておきたいと思いました。発表ありがとうございました。
- 防災倉庫を見る活動から備蓄について考えたのはよい体験だと思いました。また、避難所ゲームを通して、様々な人がいる状況を考えたのは貴重なシミュレーション経験だと思います。情報の選別が必要なマニュアル作りはとても難しそうだと思います。非常時の焦っているときに必要な情報とはなんだろうと、私も考えてみようと思います。
- 実際に調べたことから、自分が避難するときに役立つ方法をまとめられていて、感想と一緒に話してくれてわかりやすかったです。予想外のものがたくさんあったことが伝わってきました。避難所ゲームは判断が難しかったポイントから実際に起きたときに役立つことができるので、私も実際にやってみたいなと思いました。防災に関してたくさんの体験をしたことが伝わってきました。またその体験をマニュアルにまとめるのも良いと思いました。
- 僕の出身地域も、南海トラフ巨大地震というものすごい大きな地震がくるくると言われて何年も過ぎています。いざ大きな地震が起こった時にどうやって避難するのか考えておくことは皆さんの発表を聞いてとても大切なことだなと感じました。

- 日本は「地震大国」と呼ばれていて、私も小学校のときに「東日本大震災」というとても大きい地震を経験しました。その震災では多くの人が無くなり、津波で家をなくし、避難所で生活していた人も多くいたことを覚えています。10年以内に「南海トラフ巨大地震」という大きな地震が来るといわれている今日では、今回のような発表は大きく意味のあるものだったと思います。いろいろな人の意見を取り入れた防災を知ることができ、とてもありがたかったです。ありがとうございました。
- 災害時に準備すべきものについて具体的にイメージすることに繋がりました。日本は災害が多い地域と言われています。そのため、皆さんが調べ、伝えた内容は有事のための備えとして非常に大切になるものだと思います。避難所ゲームでは、個別的事情を抱えた人たちのことを踏まえた避難について考えているところが凄いなと思いました。炊き出しの体験活動のように、身をもって災害時について学びを深める姿が勉強になりました。
- 避難所ゲームを通して、避難所に訪れる色々な事象を抱えた人に対する対応をリアルに近い形で考えることで、新たな角度から避難所を見ることができ良い経験になったと思う。小学生のうちから炊き出しの仕方を知っていると、中高生になって本当の災害にボランティアに行きたいときに非常に役に立つと思うので貴重な活動だと感じた。
- 避難所での生活について、しっかりと詳しくまとめられていてとても勉強になりました。必要なものや炊き出しについて、避難所には様々な方がいることなどとても詳しく学べていて、自分も学ぶことが出来ました。自分は実際に避難所での生活をしたことがありますが、その時はこのような知識を持ち合わせていなかったのも、とても不便に思いました。この体験、知識を大事にして欲しいと思いました。
- 身近な地域の断層などから着想を得て、社会貢献につながる活動を行うことができていることが素晴らしいと思いました。避難所ゲームなどの取り組みから、災害の時の状況をしっかりと想像して問題点を考えられているところもすごいと思いました。
- 勉強したことの中で、意外と雨具やラジオが必要で長靴はあまり向かないのだということに気づいていました。また、避難所ゲームや、炊き出しの体験などを通して実際にその状況になった時の大変さを感じたと思います。いつ来るかわからない災害に備えて今回の話し合いの活動のようなものも含めて対策、備えをしていくことが大切なのだと思います。
- 避難所で用意するといいいものを紹介しているときに、何のためにその道具を用意しておけばよいのかがよくわかりました。実際にそのような場面に遭遇した時に役立つことを体験したり、お話を聴いたり、地震攻略ブックをつくらしたりして実体験から説明してくれているため、説得力があり納得しながら聴くことができました。
- 実際に地震が起きたときに何が必要なのか、どこに避難すればよいのか知っているようで知らないことが多いということを、発表を見て学びました。災害が起きたときに最初に大切にすることは、「いのちを守ること」。私も心にとどめておきたいと思います。